

在留邦人向け「安全の手引き」

令和3年2月改訂

在クリチバ日本国総領事館
在ポルトアレグレ領事事務所

はじめに

在留邦人の皆様は、ブラジルへの赴任に際し、派遣元において当地の実情、安全対策等について種々のアドバイスを受けられ、また、各人がそれぞれの情報を入手しておられるものと思います。当館におきましても、在留邦人の保護、安全対策のために「安全の手引き」を作成しております。皆様がお持ちの情報、資料と併せて当地における生活を安全に送るための参考として頂ければ幸いです。

ご承知のとおり、当地において皆様は伯国の法律の下で生活するわけですから、第一義的には伯国官憲の保護を受けることとなります。ただし、当館としては、皆様が伯国の法律の下で不法、不当な処遇を受けるような場合には、伯国政府を通じて善処を求めることとなりますので、当地で生活される上での疑問点、不安に思われること等がございましたら遠慮なく当館までお問い合わせ下さい。また、在クリチバ総領事館からも領事メールにより、安全情報を発信し、広く注意喚起を行っております。

本手引きについては、当館管轄地域の治安情報に基づき、当地に滞在する上で必要な安全対策や事件等に遭遇してしまった場合の対処法等を掲載しておりますので、皆様の安全対策の一助としていただければ幸甚です。

2021年2月

在クリチバ日本国総領事館

目次

I 防犯の手引き	4
一般的な防犯の手引き	4
1. 基本的な心構え	4
2. 一般的注意事項	5
3. 犯罪等の被害に遭った場合の処置について	7
4. 誘拐について	9
ブラジル南部三州における防犯対策	11
1. 一般犯罪の特徴	11
2. 犯罪に遭わないための注意事項	19
(1) 犯罪形態別の注意事項	19
(2) その他の注意事項	22
(3) 外出時、自動車運転時の注意事項	23
パラナ州道路事情	24
緊急時の連絡先	28
使えるポルトガル語	32
II 緊急事態対処マニュアル	34
緊急事態対応マニュアル作成に当たって	34
平素の心構え・準備	35
1. 連絡体制の整備	35
2. 緊急避難場所	36
3. 携行品、非常用物資の準備	36
4. 避難計画の作成	37
緊急事態が発生した時の行動	38
1. 心構えと冷静な行動	38
2. 情勢の把握	38
3. 当館領事館への通報	38
4. 国外への避難	39
緊急事態に備えるためのチェックリスト	40
航空会社一覧表	43
旅行会社一覧表	45
ホテル一覧表	47

I 防犯の手引き

【一般的な防犯の手引き】

1 基本的な心構え

海外生活は、色々な点で日本国内での生活とは異なります。特に、日本は諸外国に比べて犯罪が少なく、治安の良い国であるだけに、日本人全般に共通する問題として各種犯罪に対する「自己防衛努力」が不足しているという点が挙げられます。

ブラジル南部三州（パラナ州、サンタカタリーナ州、リオグランデスール州）はブラジル国内において以前は比較的治安の良い方とみられていましたが、現在は人口の増加や他州からの犯罪組織の流入等に伴い、年々犯罪の発生件数が増加しており、また凶悪化してきています。

【パラナ州公安局 発表 犯罪件数】

	殺人	強盗	窃盗	傷害	脅迫	車 輛 強盗	車 輛 盗難	交 通 事 故 死
2013年	2,572	57,867	156,300	69,043	115,854	7,643	15,293	2,036
2014年	2,515	62,678	162,033	68,697	118,056	8,520	16,195	1,716
2015年	2,594	70,789	167,882	64,164	113,271	9,240	17,009	2,153
2016年	2,476	87,850	183,164	61,601	107,564	12,554	20,267	不明
2017年	2,187	76,790	182,650	64,361	110,599	11,352	19,233	1,581
2018年	2,088	59,860	170,513	63,287	109,864	7,866	17,555	2,712
2019年	1,780	48,734	155,070	67,651	115,119	15,948	15,948	2,448

【サンタカタリーナ州公安局 発表 犯罪件数】

	殺人	強盗	窃盗	傷害	脅迫	車 輛 強盗	車 輛 盗難	交通事 故死
2013年	704	17,525	117,837	57,637	97,340	2,623	13,266	1,474
2014年	762	17,025	110,105	54,360	72,067	3,789	18,576	1,386
2015年	829	17,781	102,057	10,269	88,158	3,463	17,895	980
2016年	895	19,269	109,902	36,297	不明	3,597	14,363	不明
2017年	982	16,625	114,893	23,986	67,761	2,995	11,645	1,554
2018年	777	11,535	98,025	34,854	不明	2,206	9,106	1,537
2019年	692	11,372	102,993	不明	不明	1,717	8,864	不明

【リオグランデスール州公安局 発表 犯罪件数】

	殺人	強盗	窃盗	傷害	脅迫	車 輛 強盗	車 輛 盗難	交通事 故死
2013年	1,882	51,907	162,559	不明	399	11,943	16,755	1,984
2014年	2,396	60,836	165,136	不明	不明	13,689	18,787	不明
2015年	2,405	79,112	158,010	不明	388	18,142	20,409	1,726
2016年	2,608	87,633	157,919	不明	419	17,640	19,542	不明
2017年	2,949	88,060	147,568	不明	不明	17,887	16,919	1,741
2018年	2,417	72,483	136,685	不明	不明	16,131	14,445	1,612
2019年	1,866	65,346	116,702	不明	不明	11,136	13,088	1,616

基本的にはその国に居住している人々の安全を確保するのは、その国の政府の責任ですが、私たちは、常日頃から「自分の安全は、自分で守る」という心構えが肝要です。特に次の点には留意して下さい。

- (1) 常に用心・警戒を怠らない。
- (2) 行動のパターン化を避ける（行動を予知されないように通勤、通学コース等を変更したりすることも大切です）。
- (3) 目立たない服装、行動をする。

2 一般的注意事項

(1) 外国人登録証明書は、日常生活においては唯一の身分証明書です。外出する際は必ず携行するとともに、紛失、盗難に十分に注意して下さい。

(2) 自宅について

- イ 防犯の観点から、自宅とする物件は、独立家屋より門番（ポルティロ）がいる集合住宅（アパート）の方が安全。独立家屋の場合には、防犯対策・設備等が整っている物件を選ぶ。
- ロ 玄関の扉には頑丈な鍵、覗き窓、ドアチェーンを装着し、ドアの開放は必ず相手を確認してから行う。
- ハ 窓は常に施錠ができるように良好な状態を保ち、可能な限り、鉄格子を取り付ける。
- ニ 玄関、庭等は常に適切な明るさを保つようにする。
- ホ 見知らぬ人を安易に自宅の中に入れてない。
- ヘ 就寝時は、寝室も施錠する。
- ト 門番（ポルティロ）、隣人等とは良好な関係を保つ。

(3) 電話について

- イ 電話を受ける時は自分の名前を名乗らず、まず相手を確認する。
- ロ 自宅の電話番号は信頼できる人以外には知らせない。
- ニ 嫌がらせ等の電話は一方的に切る。
- ホ 間違い電話の場合、その旨のみを伝え、自分の名前を名乗らない。
- ヘ 留守番電話には名前を吹き込まず、番号のみを入れる。
- ト 不安な時は、電話番号を変更する。
- チ 電話は寝室にも設置する。（寝室は最終的な避難部屋）

(4) 鍵について

- イ 入居に際しては鍵をすべて交換する。（通常のドアの鍵はシリンダー内の組み換えだけで、比較的安価に変更できる）
- ロ 予備鍵の作成は必要最小限に留め、管理を十分に行う。
- ハ 鍵又は鍵束には、所有者の身元及び鍵の種類が判明するような印を付けない。
- ニ 使用人には鍵を渡さない。
- ホ 常時鍵を手元に置く。
- ヘ 使用人を替えた場合は、鍵も交換することが望ましい。

(5) 使用人について

- イ 採用前に身元調査を十分に行う。
- ロ 使用人の交友関係について承知しておく。
- ハ 契約、解雇は逆恨みを買うことの無いように慎重に行う。
- ニ 使用人に仕事、外出先、帰宅時間等必要以上の話をしない。
- ホ 使用人の知人を自宅内に入れない。また、家族が不在時に使用人の判断で家人以外の者を自宅に入れさせないように教育する。
- ヘ 帰国が決定しても直ぐには伝えない。

(6) 自動車について

- イ 定期的に点検整備を行い、常に良好な状態を保つ。
- ロ 燃料は常にタンク半分以上にしておく。
- ハ 駐車は監視員のいる駐車場を選ぶ。止むを得ず路上駐車する場合は暗がり避け、人目につく明るい場所を選ぶ。
- ニ 駐車時は、車内に荷物を置かない。止むを得ず荷物を置く場合には、トランク内に入れ施錠する。
- ホ 自動車の乗降時には、付近に不審な人影がないことを確認した後、ドアを開ける。
- ヘ 乗車後は扉をロックし窓を閉め、路上では不要な停止をしない。
- ト 当地は一方通行が多く、信号が少ないため地元ドライバーはかな

りのスピードで走行している。また、割り込み、信号無視も多いので、防衛運転を心掛ける。

チ 夜間は、交通量が比較的多く明るい通りを走るようにする。

リ 長距離移動の場合は、早め早めに給油する。

又 ヒッチハイカーは男女を問わず絶対に乗せない。

(7) 外出について

イ 外出先に集まる人々の服装に自分の服装を合わせる。（特にフェイラ（市場）等）

ロ 必要以上に高価な品物を身に付けない。

ハ 多額の現金を持ち歩かない。また、財布等は他人が見ている前で開かないように留意する。

ニ 人通りの少ない、暗い場所は避ける。

ホ 路線バス、ショッピングセンターなどでは、人込みの中でのスリ、置き引き等の被害が多いので、常に周囲の人や状況に気を配る。

ヘ 携帯電話、テレホンカード及び緊急連絡先を常に所持する。

(8) 旅行について

イ 旅行中の行動については、たびレジの登録及び、信頼できる知人に知らせておく。

ロ 長期旅行に際しては、特に独立家屋の場合、泥棒に狙われやすいので夜間は照明をつける等により、留守宅であることを容易に外部から判らぬよう手を打っておく必要がある。

ハ 旅行の計画は、信頼できる業者を利用し、現地の最新情報を十分に入手した後に出発する。

ニ 宿泊先ホテルの選定は、料金よりも安全を優先させる（三ツ星以上が目安）。

ホ ホテル到着後、速やかに緊急脱出経路を確認し、不測の事態に備える。

ヘ 車両で旅行する場合は、幹線道路といえども、市街地以外では夜間照明がほとんど無いため、日没前には目的地に到着するように計画する。

ト 長距離バスを狙った強盗事件が多く発生しているので、旅行の際は航空機を利用した方が無難である。

3 犯罪等の被害に遇った場合の処置について

(1) 現金・貴重品を盗まれた場合

現金・貴重品を盗まれた場合、まず戻ってくる可能性は無いものと覚悟して下さい。したがって、被害に遇わないようにすることが肝要です

が、不幸にして被害に遭った場合には、所轄の文民警察（POLICIA CIVIL）に通報して下さい。

その際、調書（Boletim de Ocorrência/BO）作成後に盗難証明書（被害届けの受理証）を発行してもらえます。この証明書は、貴重品等に保険がかかっている場合に、保険会社に対し請求を行う際、また、小切手を盗まれた場合には、当該銀行に届け出る際に必要となります。

車両の盗難に遇った場合も同様です。

（2）身分証明書を盗まれた場合

警察に盗難届けを出すとともに、盗まれた身分証明書の悪用を防止するため、身分証明書の発行元にも通報する必要があります。

（3）旅券を紛失した場合

旅券を紛失、若しくは焼失又は汚（破）損した場合は、当館へ次の書類を提出して、紛失による旅券の再発行手続きを行って下さい。なお、新たな旅券は、申請からお渡しまで、1週間程度かかることがありますので、予めご了承ください。

イ 紛失一般旅券等届出書	1 通（用紙は総領事館にあります）
ロ 本人確認ができる書類	1 通（運転免許証等）
ハ 警察の紛失届受理証明書	1 通（文民警察署で発行）
ニ 写真（4.5×3.5 cm）	2 葉（最近6ヶ月以内撮影）
ハ 一般旅券発給申請書	1 通（用紙は総領事館にあります）
ヘ 戸籍謄（抄）本	1 通（最近6ヶ月以内に作成）

（4）クレジットカードまたは旅行小切手を盗まれた場合

クレジットカードまたは旅行小切手の発行元に盗まれた旨を伝え、無効手続きを一刻も早く行うことが重要です。そのため、発行会社名、電話番号、クレジットカードまたは旅行小切手の発行番号及び有効期間等をメモしておく必要があります。

（5）強盗・恐喝に遭遇した場合

狙う相手は真剣です。また、ほとんどの場合、武器を携行していますので、抵抗したり、相手の神経を逆撫するような行為、あるいは不用意に懐やポケットに手を入れたり、シートベルトを外すような動作（武器を取り出そうとしていると誤解を与える）は絶対に避けて下さい。無抵抗の場合には、金品の被害だけで済む場合がほとんどですが、抵抗したために生命まで落とした例もあります。

万々に備え、命金となる程度の現金（100米ドル程度または同等の現地通貨）を財布に入れておくことも一案です。

（6）空き巣被害に遇った場合

扉や窓等がこじ開けられているのを発見した場合、犯人がまだ中に潜んでいる可能性もあるので、決して一人で中に入ってははいけません。まず第一に、警察、警備員、知人等に通報・連絡し、警官または警備員を同行して中を確認して下さい。そして、現場を保存しつつ何が盗まれたかを記録し、所轄の警察署に被害届けを提出して下さい。その際、メーカー・色・形式・製造番号等が判れば、後日発見される可能性は高くなります。何よりも落ち着いて行動することが肝要です。

(7) 交通事故に遇った場合

人命尊重が第一です。負傷者がいる場合は直ちに病院へ運ぶ等の手配を行って下さい。

状況により現場での示談で済む場合もありますが、被害者、加害者に係わらず、付近の警察署に連絡して然るべき処置をした方が賢明です。警察の事故証明が無いと車両保険等を利用できないため、小さな事故でも警察に届けておくべきです。加害者がそのまま逃げ去るケース、急いでいる等の理由で示談を翌日回しにした上、いざ示談に入ろうとすると責任逃れをするケース等が多く見られるため、十分に注意して下さい。

また、事故直後は精神的に動揺していることが多いので、同僚や保険会社等に連絡し応援を求めるべきです。

なお、現地のドライバーの任意保険への加入率は低く、被害者となっても損害保証が得られないばかりか、極稀に加害者が強盗や恐喝 犯に早変わりすることもあるので、冷静に相手を観察して対処する必要があります。

4 誘拐及びテロについて

テロリストによる誘拐は、当地において現時まで発生していません。但し、クリチバ市及フォス・ド・イグアス市には多くの過激派組織支援者が居住しており、2013年クリチバ市においてイスラム教ヒズボラ組織（レバノン国内に存在するイスラム教シーア派の一派）が不正に現金を外国送金した罪（マネーロンダリング）で逮捕されています。また、過去に在留邦人が車両の盗難事件に巻き込まれ誘拐された上、危うく殺害されそうになった事例があります。営利目的の誘拐事件の被害者にならないように普段から行動に注意する必要があります。

(1) 誘拐対策

ほとんどの場合、誘拐犯は計画的に行動します。つまり、標的（被害者）に予め狙いを定め、その行動を監視して、スキを狙っている訳です。そこで、被害者とならないためには、普段の生活において「金持ち」と見ら

れるような行動を慎むとともに、家、職場、学校、通勤経路等日常の行動範囲に不審者がいないかどうか常に周囲の状況に注意を払うことが必要です。

(2) 誘拐された場合

- イ 不幸にして誘拐事件が発生した場合は、直ちに当館へ連絡し、対応策を協議するようにして下さい。
- ロ 誘拐そのものは、30～40秒で決着が付くと言われていています。襲撃の瞬間が最も危険ですが、この段階では標的を殺害することはほとんどありません。この時に逃げようと抵抗することは、特別な状況を除き、多くの危険を伴いますので避ける方が無難です。
- ハ 犯人の車両等に連れ込まれたら万事休すと思った方が賢明です。通常、相手は拳銃等の武器を保持しています。また、犯人は精神的にも高ぶっているため、殺人に発展させないためにも素直に従いましょう。誘拐された人の多くは、無事解放されたことを念頭に入れ、冷静かつ慎重に行動することが大切です。

(3) 監禁された場合の注意事項

- イ 監禁されている時の最大の敵は、誘拐犯人ではなく自分自身の態度であると言われていています。恐怖感や絶望感に打ち勝つよう平常心を保つことが重要です。
家族や会社等の関係者が解放のために努力していることを忘れないようにして下さい。
- ロ 最初の数日間が最も辛い期間です。犯人に自分の弱点を見せないようにして下さい。
- ハ 誘拐されると、自分の時間感覚が全く異なってきます。規則正しく行動するとともに知的関心を持続させることが重要です。できるだけ長く自分の活力を維持することが大切です。
- ニ 監禁中に与えられる食事はできるだけ食べるようにして下さい。断食して、監禁に抗議しても事態は進展しません。
- ホ 犯人とは誠意をもって接し、相手を刺激したり、怒らせたりしないようにすることが必要ですが、相手に屈しない強い気持ちを持って下さい。また、犯人と友好的な関係を築き上げることも大切で、自分に有利な方向に活用するように心掛けて下さい。その際、政治的な話題、イデオロギー的な話題は避けたほうが賢明です。
- ヘ 監禁中に犯人の特徴及び監禁場所の様子（例えば周囲の音）を細かく観察することは、解放後に犯人逮捕の一助となります。

《ブラジル南部三州における防犯対策》

1. 一般犯罪の特徴

(1) 治安状況について

パラナ州及びサンタカタリーナ州における犯罪件数は増加傾向にあります。クリチバ市及び大都市圏では近年、宝くじ売り場や薬局店、レストラン及び住居を狙った武装強盗事件、車輛運転中の減速、停車時を狙った車輛強盗事件、運行中の長距離バスを武装集団が襲撃する事件等が多発しています。時間帯、場所を問わず銃器を使用した犯罪が発生しており、注意が必要です。渡航情報（危険情報）については、「十分注意してください」を継続しています。パラグアイとの国境付近において麻薬及び銃器が大量に押収されています。

近年の人口の増加、リオデジャネイロ、サンパウロで暗躍する犯罪組織の流入及びパラグアイと隣接していることから、クリチバ市においてもこれら諸都市同様の凶悪かつ巧妙な犯罪が発生していることは事実です。年々、麻薬犯罪が増加傾向にあり、それに伴う縄張り争い、麻薬取引上のトラブルに起因する殺人事件も増加しています。従って、麻薬には絶対に手を出さないことが肝要です。また、銃器による犯罪も増加していますので、相手を刺激したり、むやみに抵抗することは厳禁です。

リオグランデスル州についても各犯罪は増加傾向にあります。同地域にはアジア系人種がほとんど居住しないことから、日本人は外国人旅行者と見られ標的になりやすいので、繁華街（セントロ地区及び旧市外等）に訪問する際は十分に気をつけて下さい。

(2) 犯罪形態（手口と事例）

ここでは、主な一般犯罪の形態と被害例の一部を挙げてみました。また、当地・当国のみならず、世界各地、各地域で発生している犯罪についても紹介しますので、参考にして下さい。（なお、事例中の（ ）内には、実際に事件が発生した場所、事件が多く発生している国名などを明記しました。）

被害例の詳細につきましては、当館ホームページに安全対策情報（四半期ごとの更新）が掲載されておりますので参照下さい。

① ひったくり

歩行中、すれ違いざまにバッグやネックレスをひったかれるものから、銀行からお金を引き出してからの帰途、尾行されてバッグなどをひったかれるものまで様々です。抵抗したために殴打され、銃や刃物を突きつけられることもあります。

< 事例 >

aー携帯電話を操作しながら歩行していたところ、二人組が背後から接近携帯電話を引っ手繰ろうとした。（クリチバ市セントロ地区）

bー前方から来たバイクに乗った2人組の男に、肩に掛けていたショルダーバッグをすれ違いざまにひったくられた。（マリンガ市）

cー車で走行中、信号のため停車したところ、何者かに助手席側のドアを開けられ、座席に置いていた財布、旅券などが入ったカバンを盗まれた。

（フォス・ド・イグアス市）

dークリチバ市内を運行する路線バス車内において、バスが停車した直後を狙って犯人は乗客（男性）のポケットにあった携帯電話を奪い、バスを降車して逃走した。（クリチバ市セントロ地区）

②スリ

バス車内（路線バス含む）、バス停、映画館、ショッピングセンター、スーパーマーケット、市中心部の繁華街などの人で混雑する場所で多く発生しています。ポケットやバッグのファスナーを開けたり、刃物でバッグを切り裂いたり、強引にスリ盗る手口もあります。また、実に巧妙な手口もあり、スリ盗られたことさえ気がつかない場合もあり、スリの手口は多種多様です。

<実例>

aー道を歩いていると、いきなり背後から何者かに突き飛ばされ、転んだ隙にバッグを奪われた。（クリチバ市マレシャウ・デオドロ通り）

bー道を歩いていると、背後から何者かにズボンのポケットに手を入れられ、ズボンのポケットの中にあつた現金が奪われた。

（クリチバ市マレシャウ・デオドロ通り）

cーバスで移動中、隣の人に「バッグのファスナーが開いている」と指摘され、バッグの中身を調べたところ、財布、旅券などが入ったポーチをスリ盗られていた。（フォス・ド・イグアス市）

dーチューブ型バス停内において、被害者が子供を抱き上げながらバスを待っていたところ、何者かが被害者鞆に手を入れ財布を掏り逃走した。（クリチバ市セントロ地区ショッピング・エスタサオン前）

eー道を歩いていると、何者かに「背中に何か付いている（大抵は、ケチャップやソフトクリーム）と指摘され、上着を脱いでいる間に内ポケットの財布を盗まれた。又は、足下に置いた荷物を盗られた。

（いわゆる「ケチャップスリ」、世界各地）

③置き引き

空港、バスターミナル、観光地、ホテルのロビー、レストランなどにおい

て、ちょっとした不注意によって被害に遭います。また、数人のグループによる犯行もあり、犯人の一人が何かを話しかけるなどして、相手の注意を引いている間に別の者が所持品を持ち去るといった手口もあります。

<実例>

aービュッフェ形式のレストランで、座席にバックを残したまま料理を取りに行ったところ、座席に置いてあったバッグがなくなっていた。(各地)

bートランジットのため空港ロビーで待っていると、何者かに話しかけられ、その際に足下に置いてあった荷物を盗られた。(各地)

cー道を歩いていると目の前の人がお金(小銭)を落としたので、親切心で拾っていたらその間に荷物を盗られた。(各地)

dー飛行機搭乗前の荷物検査で、金属探知器による身体検査を受けている間、X線検査を通過した荷物が何者かに持ち去られた。(各地)

eーホテル(格安ホテル)の荷物預け場にバック(現金・カメラ・PC・旅券等の貴重品在中)を預けて外出したところ、ホテル従業員がバックを窃取し逃走した。(フォス・ド・イグアス市)

④路上強盗

走行している車に銃などを使用してタイヤをパンクさせ、パンクした車が停車したところを襲うといった手口の強盗です。また、パンクさせるだけでなく、石などを投げつけ走行中の車のフロントガラスを割り、車が停車したところを襲うといった手口もあります。

<実例>

aークリチバ空港から市内へ向かう途中、タイヤがパンクしたため停車してタイヤ交換していると、銃で武装した男に車ごと強奪された。(クリチバ市ダス・トーヘス通り)

bー女性が自家用車を路上駐車したところ、けん銃を所持した2人組の強盗犯に囲まれ車を渡すよう脅迫された。不穏な空気を察知したクリチバ市武装警備員2名と元軍警察官1名が救援に向かい、銃撃戦が繰り広げられた。(クリチバ市バテル地区ヴィセンテ・マシャード通り)

cー車で走行中、何者かに石のような物を投げつけられフロントガラスが割れてしまった。前が何も見えなくなったので車を停車させると、数人の男が近寄ってきて所持金全てを強奪された。(クリチバ市国道116号線)

dー夜間一人でクリチバ市セントロ地区を歩行中、携帯電話をよこせと言われ、手に持っていた物を奪われそうになったが、相手が薬物で意識が朦朧としていたため、隙を見て、現場から逃走することが出来た。(クリチバ市セントロ地区パッセイオブブリコ付近)

eー被害者が、イヤホンを装着し音を聞きながら徒歩で帰宅途中、背後から男女（身長150cm位の13歳から15歳）が接近して来た。女が被害者を歩道脇のビルに力尽くで押しつけ、前方から男が立ちふさがり、逃亡を妨げた上で、被害者に対し携帯電話を要求した。男女が被害者の所持品を奪おうと被害者と、もみ合いになるも、隙を見て被害者は容疑者から逃走した。（クリチバ市セントロ地区プレジデnte・カルロス・カバルカンチ通り及びカンジド・デ・アブリウ通りの交差点付近）

fー被害者が徒歩で移動中、背後から声をかけられ振り向いたところ、麻薬中毒者と思われる犯人1名がけん銃を被害者に向け現金を出すよう要求した。被害者は抵抗せず犯人に現金を渡したところ、犯人はそのまま逃走した（クリチバ市アグアヴェルジ地区アグア・ヴェルジ通り）

⑤信号待ち強盗

夜間、信号で車が停車した際、銃やナイフなどで脅し金品を強奪するといった手口の強盗です。特に、女性の一人運転、高齢者がよく狙われる傾向にあります。

<実例>

aー夜間、女性が運転する車が信号で停車したところ、銃を所持した男に襲われたが、女性が抵抗したためか男はその女性を射殺し、何も盗らずにそのまま逃走した。（クリチバ市シルバ・ジャルジン通り）

bー夏の夜9時頃、窓を開けながら運転していた女性が信号で停車したところ、男がナイフのような刃物で脅し金を出すよう強要した。たまたま信号の先頭にいたため、すぐさま車を発進させたため難を逃れた。（クリチバ市シルバ・ジャルジン通り）

cー夕方、歩行していた被害者が交差点で信号待ちをしていたところ、二人乗りをしたオートバイが被害者の横を通り過ぎた際、後部座席に座った犯人が被害者から鞆を強奪し逃走した。（クリチバ市アルト・ダ・キンゼ地区ジョセ・デ・アレンカール通り）

⑥バス強盗

バス・ジャックに近い犯罪ですが、銃などで武装した複数の強盗犯が運行中のバスを襲い、バスの売り上げ、乗客の金品を強奪します。また、運行中のバスのみならず、チューブ型バス停にも強盗犯が押し入ることもあります。

<実例>

aー銃を所持した2人組の男がバスを襲ったが、偶然バスに乗り合わせていた軍警察官が犯人らに向け発砲したため、犯人は何も盗らず逃走した。乗員乗客

には被害は無かった。（サンパウロ方面へ向かう国道116号線）

bー日没後、銃などで武装した2～3人組の者にチューブ型バス停が次々と襲われ、バスの売上金を強奪された。（クリチバ市、クリチバ市工業地区などで多発）

cーバス停から強盗が乗り込み、乗客から金品を奪い、乗客一名が負傷した。（クリチバ市ジャルジンボタニコ地区）

dー強盗犯（1人）が観光バスの乗客に紛れ乗車しており、途中、共犯者（1人）が乗車した。強盗犯は、乗客に対し各々の服を脱がさせ、現金、携帯電話及び貴重品等を強奪し逃走した。（ロンドリーナ市）

eー銃を所持した武装強盗団（男3人）が強盗を試みるためバスに乗車したが、当該バス後部に軍警察官が乗車しており、銃撃戦となった。武装強盗団の1人（23歳）が死亡、1人が病院搬送となり、残り1人は銃を持って逃走した。（クリチバ市工業地区）

⑦電撃誘拐

この誘拐は、政治的・身代金目的の誘拐とは異なり、被害者が持っている銀行口座の預金をATM（現金自動支払機）などから引き下ろさせ、金が手に入れば犯人は被害者を解放します。従って、比較的短時間に解決すること、被害者家族には連絡がないことなどの大きな特徴があります。

aースーパーで買い物を終えた女性がスーパー駐車場の自家用車に乗り込んだところ、2人組の強盗犯に襲われ誘拐された。犯人が奪った車両は逃走途中、公園内でランニングする一般男性を轢き殺すなど暴走した。（クリチバ市ビゴヒーリョ地区）

bー銀行支店長が、自宅において複数の誘拐犯に誘拐された。誘拐犯は二手に分かれ、一組は自宅で家族を監禁、もう一組は支店長と共に銀行へ赴いた。犯人らは銀行内にある金を奪った後、支店長と家族を解放した。（クリチバ市）

cー女性3人が乗車する車両に男2人（23歳及び25歳）が押し入り、被害者に対し同被害者銀行口座の現金（1,000レアル）をATMから引き出させ、携帯2台及び貴金属等を強奪した。（クリチバ市アグア・ヴェルジ地区）

dー被害者男女2名が旅行から帰宅し、自宅アパート前に車を駐車したところ、けん銃を所持した2人組の強盗犯に車両ごと誘拐された。被害者男性は15Km離れたところで解放され、被害者女性は更に45Km離れた場所で車内に拘束された状態で発見された。なお、犯人は被害者女性を誘拐している途中、女性の口座から現金を奪うため何店も銀行を回ったが、女性の口座がブロックされていたため現金を引き出すことが出来なかった。但し被害者女性は犯人に顔

面を殴られるなど重傷を負った。(クリチバ市アグア・ヴェルジ地区イグアス通り)

⑧自宅における強盗

ピザなどのデリバリー・サービス、プレゼントなどの配達人を装ってマンション、アパート内に侵入します。たいてい数人のグループによる犯行で、侵入した一人の強盗犯が門番を拘束し、そのマンション、アパートの住人を襲い、時には、住人全てが強盗被害に遭うこともあります。また、一軒家の場合では、帰宅してカギを開けている時に待ち伏せされ強盗被害に遭うことがあり、ホテルでも同様の手口で襲われることがあります。

<実例>

aーアパートの門番が、花を配達に来た者を敷地内に入れたところ、そのニセ配達人に身柄を拘束された。ニセ配達人は、その後に来た数人の共犯者をアパート内に入れ、次々とアパート住人を襲い金品を強奪した。

(クリチバ市バテウ地区)

bー被害者が自宅前(独立家屋)にて草むしりをしていたところ、けん銃を所持した3人組の強盗犯に金品を出すよう脅されたが、被害者は犯人に掴まれた腕を払い自宅内へ逃げ込んだ。(クリチバ市グアビロトゥーバ地区)

cー外出先から帰宅し、家のカギを開けていたところ、背後から銃を所持した男が現れ、家の中の現金を強奪された。(ロンドリーナ市)

dー被害者が自宅(独立家屋)で自家用車を洗車中、けん銃を所持した3人組の強盗犯が敷地内に侵入し、車両及び自宅内から金品を奪い逃走した。(クリチバ市シャルジン・ダス・アメリカス地区)

⑨麻薬犯罪

「麻薬＝犯罪」と言うことは皆さんも御承知の通りですが、自分の意思とは関係なく麻薬犯罪に巻き込まれることがあります。麻薬所持は、国によっては無期刑、時には死刑になるなど厳しい罰則で取り締まられているところもあり、「自分は何も知らなかった」では済まされないこともあります。また、麻薬所持の密告を行った者に対し謝礼金を出す国もあります。そのような場所では、謝礼金欲しさに麻薬を第三者に所持させ、警察に密告するといった手口の犯罪が発生しています。

<事例>

aー観光地で知り合い親しくなった外国人より、「日本に友人がいるので、この荷物を届けて欲しい」と依頼される。日本に帰国するため空港へ赴いたところ、外国人から預かった荷物を空港職員により開封され、中には麻薬類が入って

いたため、その場で逮捕された。（リオ市）

b 一路上で見知らぬ外国人に声をかけられ、「とても良い健康茶があるが買わないか、他の店では絶対に手に入らない」などと持ちかけられたので購入した。暫くしてから警察官が近寄ってきて「麻薬の取締まりである」ことを告げられ、荷物検査を受けたところ、先ほど購入したお茶は麻薬であり、身柄を拘束された。

c 一空港で待っている（出発のため或いはトランジットのため）と見知らぬ人に「すぐ戻ってくるので、それまでこの荷物を見ていて欲しい」と頼まれたので、荷物を預かった。暫くすると警察官が現れ、預かった荷物の検査を行ったところ、麻薬が入っていたため身柄を拘束された。

⑩車上荒らし、車両盗難

軽微なものでは、車を傷つけられたり、スプレーで絵を描かれたりする程度のものから、カーステレオ、車の部品（タイヤ）などが盗まれたり、最悪の場合は車ごと盗まれます。

<実例>

a ちょっとした用事のため、車を路上に駐車し、荷物をトランクの中に入れて置いた。5分程度で戻ってくると何者かにトランクをこじ開けられ、旅券、財布などが入った荷物がなくなっていた。（ロンドリーナ市）

b 車で旅行中、見晴らしがとても良い場所があった。1～2枚の写真を撮るつもりだけであったので、カギを掛けずに車から降りたところ、車内に置いていた荷物が盗まれた。（又は、車ごと盗まれた）。

c 一路上駐車し車内において友人を待機中、男2人が接近し銃を近づけ助手席の荷物を要求、強奪後、男2人は逃走した。（クリチバ市セントロ地区総領事館至近100m）

⑪サッカーサポーターによる暴力行為

当国は熱狂的サッカーファンが多い。当地クリチバでは、コリチバ・フットボールチーム（白と緑色のユニフォーム）及び宿敵のライバルであるアトレチコ・パラナエンセ・クラブ（赤と黒のユニフォーム）、ポルトアレグレでは、グレミオ（青のユニフォーム）、インテルナショナル（赤のユニフォーム）のサポーターによる暴動が発生する可能性がある。

<実例>

飲食後、友人宅へ向かっていた際、後方から大学生らしき年代の男女10名に後頭部を殴打された。地面に叩き付けられたところ犯人数人に足蹴りされ、膝、足、手等に怪我を負った。（クリチバ市）

2. 犯罪に遭わないための注意事項

(1) 犯罪形態別の注意事項

ここでは、先ほど列記した犯罪形態に対する注意事項などについて明記します。なお、犯罪形態によっては注意事項が一部重複しますが、敢えて明記しておきます。

① ひったくり・スリ

- ・外出中は周りに不審者がいないか、後を付けてくる者がいないか、常に周囲に気を配り、時折、後ろを振り返ることも大切。
- ・一般的には、ショルダーバッグやハンドバッグを携行する時はバッグの紐を肩から斜めに掛け、バッグを胸の前で抱えると言われますが、強引にひったかれた時に転倒して怪我をする可能性がありますので注意が必要。所持品を分散するなどの工夫と貴重品はシークレット・ウエスト・ポーチなど、外からでは見えない部分にしまうのも一案。
- ・日没後(夜間)の一人歩きは危険です。また、昼間であっても人気のない公園や、たとえ近道であったとしても薄暗い裏路地は避けた方が賢明。
- ・買い物やちょっとした外出をする時は、体裁を気にせずラフな服装で。
- ・乗車中は窓を閉め、必ずドア・ロックすることが大切。また、たとえ運転中であっても、座席には荷物を置かない。
- ・ズボンのポケットには、なるべく大金を入れない。
- ・バスで移動中、バスの動きに合わせて体を接してくるような者がいたら、バッグを持ち替えたりポケットの所持品を確認。また、場合によっては、危険を回避するために途中下車することも一案。
- ・ショッピングやレストラン等の支払い時には、財布の中を他人に見られないように注意。
- ・携帯電話の操作やイヤフォンで音楽を聴いていると注意が散漫になることから極力控えること。また携帯電話(特にスマートフォン)は換金価値が高く、街中で使用することで犯人に狙われる原因にもなりますので、人前で必要以上に見せないよう注意。

② 置き引き

- ・何と言っても、荷物から目を離さないこと。
- ・空港ロビー、バス・ターミナル、ホテルなどの椅子に座る時は、横に荷物を置くのではなく、目の前に置く。
- ・レストランでは、椅子の背もたれにバッグを引っかけておかない。ビュッフェ・スタイルのレストランでは、一人で食事している時は必ず貴重品を持つ

て料理を取りに行くようにし、複数人数で食事している時は交代で料理を取りに行くなどして、誰か一人は必ずテーブルにいる。

- 万が一被害に遭った時のことを考え、現金・貴重品は、一つの荷物に収納するのではなく、分散して所持する方が被害を最小限に押さえることが出来る。

③ 路上強盗

- 車両乗車中は窓を閉め、必ずドア・ロックすることが大切。また、たとえ運転中であっても、座席には荷物を置かない。
- タイヤがパンクした場合は、その場ですぐ停車するのではなく、安全と思われる場所（ガソリン・スタンドなど）まで低速走行で移動してから停車。
- 車への乗降及び信号で停車する際は、周囲に不審な者がいないかどうか必ず安全確認。
- 後を付けてくるような不審な車がバックミラーなどで確認された場合には、不審車のナンバーを記録。
- ヒッチハイカーを見ても、車を止めない。
- 後ろの車に衝突されたり、接触事故に遭った場合は、相手の動向を確認した上で降車。
- サッカーの試合の後は、興奮したファンが騒ぎを起こすこともあるので、サッカー場付近の通行は避け、遠回りした方が無難。
- とかく、新車は目立ちます。少々汚れたまま使用することも一つの考え方。

④ 信号待ち強盗

- 乗車中は窓を閉め、必ずドア・ロックすることが大切。また、たとえ運転中であっても、座席には荷物を置かない。
- 走行中、前方の信号が赤の時は、信号の手前からスピードを落とし、信号が青になるまでタイミングを掴むなどの工夫が必要。
- 車の乗降及び信号で停車する際は、周囲に不審な者がいないかどうか必ず安全確認。
- 信号で停車すると、子供が「お金を下さい」と言って来ることがありますが、お金をあげたり、窓を開けて話しかけたりしない。また、道端で果物、アクセサリ類を売りに来ることがありますが、買わないように。
- 片道2車線以上の道路では、なるべく道路の中央よりの車線に停車する。また、信号で先頭車両として停車した場合は、ギアを1速（ロー）に入れ、いつでも発進できる状態にする。
- 後ろの車に衝突されたり、接触事故に遭った場合は、相手の動向を確認し

た上で降車。

- 万が一強盗に襲われた時のことを考え、車内には数百レアル程度のお金を用意しておく。
- サッカーの試合の後は、興奮したファンが騒ぎを起こすこともあるので、サッカー場付近の通行は避け、遠回りした方が無難。

⑤バス強盗

- バス乗車賃(小銭)は出かける前に用意しておき、バス停や車内で財布や現金の出し入れをしない。
- バスに乗る際は、不必要な貴重品をなるべく持たない。長距離バスを利用して旅行する時は、貴重品類は肌身から離さない。
- 腕時計、装飾品類は外して乗車する。
- バスに乗車する際は、出勤時など以外では、体裁を気にせずラフな服装で。

⑥ 電撃誘拐

- 銀行から出た直後が一番狙われやすいので、銀行の出入り口周辺や目的地に着くまでの帰路は、細心の注意を払う。
- いつも決まった日時に銀行を利用することは、標的となる危険性が非常に高いので、銀行に行く日時は不規則に。
- 日没後にATM(現金自動支払機)を利用することは危険ですので、現金の引き落としは昼間の間に済ませる。
- 銀行若しくはATMを利用する際は、周囲に気を配り不審者がいないかどうか確認。また、銀行(ATM)利用をする際の行き帰りの路上において、時折振り返り、何者かに付けられてないか確認。
- ATM利用の際は、付近の人物に暗証番号を見られないように。

⑦自宅における強盗

- 大抵のアパートには門番(ポルテイロ)が常駐しています。誰かが訪問してきた際には、身元を必ず確認することが重要。
- アパートにおいて、門番からの連絡が無い訪問者については、絶対に扉を開けないように。また、訪問者に対して家の中に人がいる気配を感じさせないことも大切。
- デリバリーサービスを利用する際、可能であれば配達人の氏名などを確認しておく。
- 知らない人からのプレゼント、予期せぬ小包は受け取らないように。
- 自宅に帰宅する際は、自宅付近若しくは自宅前に不審な者がいないかどうか

か周囲を確認。

- 外出先から帰宅した際、玄関のカギが壊されているなどの異常が認められた場合には、家の中には絶対に入らず、直ちに門番および、警察に通報。
- 使用人を雇う際には、信頼できる人からの紹介による身元の確かな者を選び、たとえ、信頼できる使用人であっても自宅のカギを預けたり、旅行日程を教えたりしない。また、貴重品類は一カ所の部屋にまとめ、使用人にその部屋を掃除させないなどの工夫も必要。
- 万一の際には助けを求められるよう、日頃から隣家と良好な関係を保つ。
- 公共料金の支払い明細書、銀行残高明細書などの個人情報に記載された書類を捨てる際には、焼却するか若しくは細かく裁断して捨てる。

⑧麻薬犯罪

- 麻薬には絶対に手を出さない。
- 一時的であっても、知らない人からの荷物は預からない。
- たとえ、現地で親しくなった人であっても、安易に荷物を引き受けない。もし、引き受けるのであれば、荷物の中身を十分に確認。

⑨車上荒らし、車両盗難

- 車には必ず盗難防止装置を取り付ける。
- 車の乗降の際には、周囲に不審な人物がいないかどうか、必ず安全を確認。
- 車を路上に駐車することは避け、有料駐車場を利用する。
- 駐車中は、座席や車内の見えるところに物を置かない。
- 当地のカーステレオは、その殆どは前面パネルが取り外せるようになっている。なるべく取り外しが可能なものを取り付け、駐車中はパネルを外しておく。

⑩サッカー球技場（試合前後のスタジアム付近を避ける）

- 観戦は大衆席であるスタンド席より指定席を選択する。
- 交通手段は歓喜乱舞のバスは避け、タクシーを利用する。

(2) その他の注意事項

- 万が一犯罪被害に遭った場合は、絶対に抵抗しないことが大切。また、犯罪者が要求する現金や貴金属類を差し出す際、慌てて服のポケットやバッグに手を入れると、犯罪者に武器を取り出すものと誤解され、最悪の事態を招く可能性がある。要求された金品等は、犯罪者に抜き取らせるなどの冷静な対応を。

- 犯罪被害に遭った場合は、必ず警察に届け出て盗難証明書を取得。また、事件の概要などについて、総領事館にも一報を。
- 人前で現金を見せない。買い物などへ行く時は、必要以上の現金や貴重品を持っていかない。
- とかく、日本人は「金持ち」に見られる。街中では、日本語で大声を出して人目を引くようなことは避ける。
- 車で旅行する際は、目的地までの道路を入念にチェック、無理のない旅行計画を立てる。道を間違えて思わぬ場所に入り込み、犯罪に巻き込まれる可能性もある。
- フォス・ド・イグアス方面の国道では、バスや車を狙った集団強盗がしばしば発生しているので注意が必要。長距離移動の際には、飛行機を利用した方が無難。
- 夜間のガソリンスタンドは強盗に狙われやすい。
- 出張・旅行などで長期間家を空ける時は、戸締まりのみならず火の元にも注意。
- ブラジルでは外国人法により、外国人は旅券の携帯が義務づけられている。但し、外国人登録している場合は、外国人身分証明書を携帯（認証謄本を受けたコピーでも可）すれば問題はない。

(3) 外出時、自動車運転時の注意事項

- 社用車が数台ある場合は、使用者を特定せず、車庫は常に監視下においておく。
- 自宅、事務所を出る前には必ず周囲の状況を確認してから出る。
- 寂しい道は避け、交通量の多い道を利用する。
- 不審な追尾車やオートバイなどがいないかどうか、適時、バックミラーを確認。
- 運転する時は、前の車両が急停車してもその脇を通り抜けられるよう十分な車間距離を保ち、できるだけ道路の中央寄りを走る。また、複数車線を走行する場合は、中央レーンを通行する。
- ヒッチハイカーを見ても車を止めない。
- 運転手に対しては、日頃から誘拐に対する警戒心を持たせると共に、勤務中は常に周囲の状況を監視し、あらゆる現象から危険を察知するよう教育。
- 警察、病院、消防署、軍施設などの位置を知っておくことが大切。開いている時間はいつか、24時間体制のところはどこかを把握することにより、通常の移動経路における緊急避難場所となり得る。

《パラナ州道路事情》

防犯対策とは若干異なりますが、海外生活を安全にかつ快適に暮らすためにも、この項目ではパラナ州内及びパラナ州外の主要幹線道路状況、整備状況などについて明記します。車で旅行される際の参考にして下さい。

ブラジルの道路は、トンネルを造らないためか、基本的には起伏が激しく、急なカーブが多くあるのが特徴です。従って、上り坂或いは下り坂には、必ずと言って良いほど大型トラックがゆっくり走っています。このトラックを追い越す際に事故が多く発生しているため注意が必要です。また、トラックを追い越そうとしてスピードを上げると、別のトラックがその遅いトラックを追い越そうとして、急に追い越し車線に入ってくることもあるので、スピードの出しすぎには注意する必要があります。

クリチバ市は運転マナーの悪い人が多く、急な割り込みや車間距離を開けない運転などの理由により、事故が多発しています。

1. クリチバ市内

(1)市内中心地、高級住宅地、主要幹線道路へ続く道路などは、整備が程良く行き届いているため走りやすいと言えます。しかし、低所得者層が多く住む地区（市の中心から離れた地区）やクリチバ市中心地でも一歩裏路地へ入ると、道路に穴が開いていたりして整備が悪い状態となっています。

(2)クリチバ市内の道路（クリチバ市のみならず州内州外各都市）には、「ロンバーダ」と呼ばれるカマボコ状の突起物が設置されています。ロンバーダの手前でスピードを落とさないと車体を痛めるばかりではなく、事故の原因にもなりますので注意が必要です。大抵、ロンバーダの手前には黄色い標識が立っていますが、標識がない場所もあります。また、日没後及び雨天の時は、ロンバーダの存在を確認しづらいので運転には注意が必要です。

(3)死亡事故発生率が高いクリチバ市では、スピード違反对策として市内の至るところに「自動速度取締機」が設置されています。スピードの出しすぎには注意して下さい。

2. ロンドリーナ市方面（BR376）

(1)クリチバ市を出て暫くしてから1カ所目の料金所付近までは、カーブの多い山道が続きます（その辺りまでは BR277）。ロンドリーナ市方面（下り）への道はそれ程ではありませんが、クリチバ方面（上り）への道は下り車線とは別ルートとなっており、下り坂で急なカーブが多いので、運転には注意が必要です。

(2)クリチバ市からポンタ・グロッサ市までは、片側2車線となっており、かつ、整備も行き届いているので走りやすくなっています。

(3)ポンタ・グロッサ市以遠の道路は、対向車線となっていますが、最近では上り坂となっている場所では、部分的に片側2車線にする工事が進んでいます。

(4)インバウ市の手前辺りも若干の山道となっており、急なカーブがあります。

(5)ロンドリーナ市へと分岐するPR445の手前（マウア・ダ・セーハ市の手前）は、山道となっています。この辺りは、片側2車線となっており、対向車を気にすることなく走行できますが、非常に急な坂とカーブが続きます。また、この辺りでは季節によっては強い雨が降りますので、雨天の時には注意が必要です。

(6)アプカラナ市でロンドリーナ市方面とマリンガ市方面に分岐します。BR369からBR376を経て、マリンガ市方面に続きますが、整備が行き届いており走りやすいです。ロンドリーナ市方面へはBR376からBR369と変わりますが、こちらも整備が行き届いているため、走りやすいと言えます。

3. ロンドリーナ市方面（PR445）

(1)マウア・ダ・セーハ市の手前で分岐したロンドリーナ市方面の道路は、PR445に変わります。対向車線ですが、上り坂の場所では片側2車線となっています。

(2)整備はますます行き届いているため、走りやすいと言えますが、分岐点から暫くは山道が続き、季節によっては強い雨が降るので、雨天では注意が必要です。

4. フォス・ド・イグアス市方面（BR277）

(1)クリチバ市を出て、1カ所目の料金所を過ぎた辺りで ロンドリーナ市方面とフォス・ド・イグアス市方面に分岐します。基本的に、分岐してからフォス市までは、対向車線となっています（上り坂の場所では1部片側2車線）。道路自体は、しっかり整備されているので、走りやすいと言えます。

(2)グアラプアヴァ市の手前には、短い区間ですが、非常に急な坂と急カーブがあります。（この峠を SERRA DA ESPERANCA と言います）

(3)カスカベル市の手前数十キロ辺りは、急カーブが続く山道になっています。

(4)カスカベル市からフォス市までは、一部国立公園内の森林地帯を通過します。ブラジルの道路特有のカーブはありますが、山道といった程ではありません。

5. パラナグア市方面（BR277）

- (1)クリチバ市を出て1カ所目の料金所を過ぎた辺りからモヘッテス市分岐点付近までは、急な下り坂と急カーブが続く山道となっています。
- (2)パラナグア市までは片道2車線で、道路もしっかり整備されているので走りやすくなっています。
- (3)夏季は、パラナ州内の海水浴場へ向かう海水浴客で混雑します。

6. ラパ市方面 (BR476)

- (1)この道路は、パラナ州内主要都市を結ぶ道路ではないにも係わらず、比較的大型トラックの交通量が多い道です。
- (2)隣町のアラウカリア市中心地を過ぎた辺りから、道路の状態は悪く、至る所に大きな穴が開いています。また、対向車線であるので、トラックを追い越す時は、反対側車線の穴に注意する必要があります。
- (3)また、道路の穴を避けようとして、反対車線の車やトラックが車線を大きくはみ出している時もありますので、注意が必要です。

7. サンパウロ (SP) 方面 (BR116)

- (1)クリチバ市内のBR116は、トラックの交通量が非常に多いためか、道路の状態は余り良くありません。クリチバ市街地を過ぎると、経済大都市サンパウロとを結ぶ大動脈でもあるので、整備はある程度しっかりしていますが、2005年1月、サンパウロ州との州境から42キロの位置にあるカピバリ・カシヨエイラダムに架かる橋が落下する事故がありましたので、夜間走行中等には注意する必要があります。
- (2)パラナ州内及びサンパウロ州との州境を越えた辺りまでは、山道で急なカーブが多くあります。
- (3)サンパウロ州内に入ると、一部片側2車線の工事が完了していないところがあります。このため、反対側車線と合流して対向車線となりますが、合流する際、段差があるので注意が必要です。
- (4)サンパウロ市大都市圏手前数十キロ辺りには、急な坂と急カーブが続く山道となっており、この区間だけは道路に穴が開いていたり、道路と平行した深い溝（ひび割れ）があり状態が悪いので、ハンドルを取られないよう注意が必要です。この辺りまで来ると、サンパウロまでは目と鼻の先です。従って、各方面から集まった大型トラックがこの山道に集中しがちですので、トラックを追い越す際には注意が必要です。

8. ポルト・アレグレ (RS) 方面 (BR116)

- (1)クリチバ市街地を抜けると、この道路は基本的にはポルト・アレグレまで対

向車線です。道路の状態は、穴が開いていたり、ひび割れがところどころあるため、サンパウロ方面に比べると良いとは言えません。

(2)内陸を通る道路なので、基本的には山道で、坂やカーブが多い道路となっています。

9. フロリアノポリス（SC）方面（BR376）

(1)クリチバ市街地を出てパラナ州とサンタ・カタリーナ州境を越えた辺りまでは、急な坂と急カーブが続く山道となっています。

(2)サンタ・カタリーナ州ジョインヴィレ市手前には、約十数キロにわたり平坦でほぼ直線の道があります。直線で見渡しが良いため、スピードの出しすぎには注意が必要です。

(3)ジョインヴィレ市を越えれば海岸に沿って道が続いているので、フロリアノポリス市までは多少のカーブはありますが、ほぼ問題ないと言えます。また、クリチバからフロリアノポリス市までは片側2車線の道路となっており、整備も行き届いて走りやすいです。

(4)夏季は、サンタ・カタリーナ州の海水浴場へ向かう海水浴客で大変混雑します。

《緊急時の連絡先》

- 軍警察 TEL：190
- 文民警察 TEL：197
- 州道警察 TEL：198
- 国道警察 TEL：191
- 消防 TEL：193
- 救急 TEL：192
- 交通事故処理 TEL：194
- 救急病院【クリチバ市近郊】

HOSPITAL EVANGELICO

RUA ALAMEDA AUGUSTO STELLFELD, 1908 - BIGORRILHO
TEL 3240-5000

HOSPITAL SUGISAWA (14歳以上)(事前に連絡すれば日本語対応可能)

AV IGUAÇU, 1236 - REBOUÇAS
TEL 3259-6500

HOSPITAL PEQUENO PRINCIPE (小児科のみ)

AV. SILVA JARDIM, 1632 - REBOUÇAS
TEL 3310-1010

HOSPITAL VITA (BATEL) (14歳以上)

RUA ALFERES ÂNGELO SAMPAIO, 1896 - BATEL
TEL 3883-8482

HOSPITAL VITA (ATUBA) (小児科あり)

RODOVIA BR-116 KM 396, 4021 - BAIRRO ALTO
TEL 3315-1935

HOSPITAL MARCELINO CHAMPAGNAT (16歳以上)

AV. PRES. AFFONSO CAMARGO, 1399 - CRISTO REI
TEL 3087-7600

HOSPITAL NOSSA SENHORA DAS GRAÇAS (小児科あり)

RUA PROF. ROSA SAPORSKI, 229 - MERCÊS
TEL 3240-6060

HOSPITAL SANTA CRUZ (14歳以上)

AV. BATEL, 1889 - BATEL

TEL 3312-3000

HOSPITAL DAS NAÇÕES (小児科あり)

RUA RAFAEL PAPA, 10 - JD SOCIAL

TEL 3306-9000

HOSPITAL PILAR (12歳以上)

RUA DESEMBARGADOR HUGO SIMAS, 322 - BOM RETIRO

TEL 3072-7272

HOSPITAL VITÓRIA (小児科あり)

AV. DAS INDÚSTRIAS, 1974 - CIC

TEL 3028-2627

HOSPITAL DA CRUZ VERMELHA (15歳以上)

CAP. SOUZA FRANCO, 50 - BATEL

TEL 3016-6622

○各地主要日系人会

・パラナ日伯文化連合会 (ロンドリーナ市)

TEL: (43) 3025-6418

・クリチバ日伯文化援護協会 (クリチバ市)

TEL: (41) 3264-8778/3014-8770 (クリストハイ地区)

TEL: (41) 3277-4123 (ウベラバ地区)

・ロンドリーナ文化体育協会 (ロンドリーナ市)

TEL: (43) 3334-0150

・マリンガ文化体育協会 (マリンガ市)

TEL: (44) 3263-5433/3246-3468

○在クリチバ日本国総領事館

開館時間: 午前9時から正午まで

午後2時から午後6時まで

領事部窓口: 午前9時から正午まで

午後2時から午後5時30分まで

休館日：土、日、祝祭日

代表電話番号：（41）3322-4919

（休館日及び開館時間外は委嘱コールセンターへ転送されます。）

F A X：（41）3222-0499

住 所：Rua Marechal Deodoro,630, CCI 18ºAndar Curitiba – Paraná

【ポルトアレグレ市】

○文民警察 TEL：197

○軍警察 TEL：190

○消防 TEL：193

○救急 TEL：192

○交通事故処理 TEL：118

○救急病院

• Hospital Sao Lucas da PUC（総合病院）

TEL：（51）3320-3000

Av.Ipiranga,6690

• Hospital de Pronto-Socorro-HPS

TEL：（51）3289-7999

Largo Teodoro Herzl, s/n

• Hospital Cristo Redentor

TEL：（51）3357-4100

Rua Domingos Rubbo, 20

• Hospital Moinhos de Vento（総合病院）

TEL：（51）3314-3434,（51）3537-8000

Rua Ramiro Barcelos, 910

• Hospital Mae de Deus

TEL：（51）3230-6000

Rua Jose de Alecar, 286

○各地主要日系人会

• 南日伯援護協会

TEL：（51）3371-3535

○在ポルトアレグレ領事事務所

開館時間：午前9時から正午まで

午後2時から午後5時30分まで
領事部窓口：午前9時から正午まで
午後2時から午後5時00分まで

休 館 日：土、日、祝祭日

電話番号：（51）3334-1299

（休館日及び開館時間外は委嘱コールセンターへ転送されます。）

F A X：（51）3334-1742

住 所：Av. Joao Obino,467 Petropolis, Porto Alegre -Rio Grande do Sul

《使えるポルトガル用語集》

助けて！	Socorro! (ソコーホ！)
泥棒！	Ladrão! (ラドラオン！)
警察を呼んで下さい。	Chame a polícia, por favor. (シャメ ア ポリシア ポル ファヴォール)
救急車を呼んで下さい。	Chame a ambulância, por favor. (シャメ ア アンブランシア ポル ファヴォール)
救急病院は何処ですか？	Onde fica o pronto socorro? (オンジ フィカ オ プロント ソコーホ？)
ここはどこですか？	Onde eu estou? (オンジ エウ エストウ？)
〇〇はどこですか？	Onde fica o(a) 〇〇? (オンジ フィカ オ (ア) 〇〇？)
私は強盗に襲われました。	Fui assaltado(a). (フィ アサルタード (ダ))
盗難にあいました。	Fui roubado(a). (フィ ホウバード (ダ))
血が止まりません。	Não paro de sangrar. (ナオン パロ デ サングラール)
数人倒れています。	Algumas pessoas estão caídas. (アルグマス ペソアス イスタオン カイダス)
気分が悪いです。	Estou passando mal. (エストウ パッサンド マウ)
私は怪我をしています。	Estou machucado(a). (エストウ マシュカード (ダ))
腕を折りました。	Quebrei o braço. (ケブレイ オ ブラッソ)
足を怪我しました。	Machuquei o pé. (マシュケイ オ ペ)
私の名前は〇〇です。	Meu nome é 〇〇. (メウ ノーミ エ 〇〇)
私は〇〇に居ます。	Estou no(a) 〇〇. (イストウ ノ (ナ) 〇〇)

どちら様ですか？	Quem é ? (ケン エ?)
何番にお掛けですか？	Para que número você ligou ? (パラ キ ヌメロ ヴォセ リゴウ?)
誰と話したいのですか？	Com quem deseja falar ? (コン ケン デゼジャ ファラール?)
電話番号が違います。	O número do telefone não confere. (オ ヌメロ ド テレフォーネ ナオン コンフェレ)
その様な人はいません。	Não tem ninguém com esse nome. (ナオン テン ニンゲン コン エッセ ノーミ)
誰が来たのですか？	Quem chegou ? (ケン シェゴウ?)

《強盗犯がよく使うポルトガル用語集》

強盗だ！	É um assalto! (エッ ウン アサウト)
それをよこせ！	Passa isso! (パサ イッソ)
金を出せ！	Passa o dinheiro! (パサ オ チニエイロ)
カバンを渡せ！	Passa a bolsa! (パサ ア ボウサ)
カードを渡せ！	Passa o cartão! (パサ オ カルトオン)
暗証番号を言え！	Passa a senha! Fala a senha! (パサ ア センヤ) (ファラ ア センヤ)
窓を開けろ！	Abre a janela! (アブリ ア ジャネラ)
騒ぐな！	Fica quieto! (フィカ キエト)
車の鍵を渡せ！	Passa a chave do carro! (パサ ア シャヴィ ド カーホ)
動くな！	Não se mexa! (ナオン セ メッシャ)

Ⅱ 緊急事態対処マニュアル（内乱、暴動、クーデター等）

緊急事態対処マニュアル作成に当たって

1908年（明治41年）、日本人によるブラジル移住が開始されてから百十年の歳月が経ちました。その間、ブラジルにおいては第二次世界大戦を除き、在留邦人の方々が国外（日本若しくは第三国）へ退避しなければならないような緊急事態は発生したことはありません。1964年3月、ブラジル国軍による軍事クーデターが発生しましたが、別名「無血革命」とも言われ、大きな混乱は生じなかったとされています。

しかしながら、今後のブラジル国内情勢あるいは中南米諸国を含む国際情勢によっては、戦争、内乱、暴動、クーデターなどの緊急事態が発生する可能性を100%排除することはできません。従って、日本国政府を代表する当総領事館としては、邦人保護の観点から万一の事態を想定して、緊急事態対処マニュアルを改訂致しました。

緊急事態が発生した際、当然のことながら当館は全力でその対策に当たりますが、平素より各自が安全対策に万全を期すよう努力することが最も重要になってきます。このマニュアルを参考にして、緊急事態時には落ち着いて対処するよう心掛けて下さい。

【平素の心構え・準備】

1. 連絡体制の整備

(1) ブラジル南部3州（PR、SC、RS）に3ヶ月以上滞在する方は、当館（PR、SC）又は在ポルトアレグレ領事事務所（RS）に「在留届」の提出を励行して下さい。「在留届」の用紙は当館にありますので、当館にお越し頂く若しくは、当館のホームページ、外務省ホームページからの電子届を行って下さい（海外に3ヶ月以上滞在する方は、旅券法によって「在留届」の提出が義務づけられています）。

(2) 一方、日本への帰国または他国（他州）へ転出される方は、「帰国届」提出の励行をお願い致します。「帰国届」の提出は、郵送又はFAXで送付していただいても構いません。

またインターネット上の在留届電子届出システム（ORRNET）により、変更届及び帰国届の届出を行うことも可能です。

(3) 当総領事館では、緊急事態に備えた連絡体制整備のため、緊急連絡網を作成しています。安全対策担当者の人事異動、引っ越しによる住所・電話番号などに変更が生じた場合には、その都度当総領事館まで御連絡下さい。

(4) 緊急事態がいつ発生するか、予測することは困難です。平素から緊急事態が発生した場合に備え、家族間・会社内の緊急連絡方法を事前に決めておく必要があります。また、外出する際は、家庭内・会社内でその所在を極力明確にするようにして下さい。

(5) 緊急事態が発生した際には、緊急連絡網を通じて当総領事館より情報提供、お知らせなどを随時行いますが、電話回線が不通になった場合に備え、当総領事館には「緊急FM放送機」が設置してあります。しかし、残念ながらFM放送機の電波到達距離は、障害物の有無、土地の起伏にもよりますが概ね20kmが限度です。なお、当総領事館FM放送機の周波数は【89.50MHz】となっています。

(6) 上記に掲げた当総領事館のFM放送機が使用できなくなった場合には、NHK海外放送「ラジオ・ジャパン」【周波数短波5970kHz、9835kHz、12015kHz】を通じ必要な連絡を行うことも考えられます。従って、短波・FM放送受信可能なラジオを乾電池と共に予め用意して置いて下さい。また、可能であればインマルサット（衛星電話）を配備しておくことをお勧めいたします。

2. 緊急避難場所

(1) 緊急事態が発生した場合には、常に周囲の状況に注意を払うと共に情報収集を行い、危険な場所には近づかないようにして下さい。緊急事態に巻き込まれ

そうになった場合に備え、緊急避難場所をあらかじめ決めておくことが重要です。考えられる緊急事態のケースをいくつか想定し、各自で緊急避難場所及びそこまでのルートを検討しておいて下さい。

(2) 当総領事館より、緊急事態の状況に応じて緊急避難場所への集結を指示することもあります。当総領事館が指定する緊急避難場所は、次の通りです。緊急避難場所の位置を確認し、そこに至るルートをいくつか検討しておいて下さい。

在クリチバ日本国総領事館

住 所：Rua Marechal Deodoro, 630 18º Andar, Centro

CURITIBA-PR

電 話：41-3322-4919

上記電話番号は夜間・休日の時間帯でも24時間対応の委嘱コールセンターへ転送されます。

FAX：41-3222-0499

在クリチバ日本国総領事公邸（総領事館が使用不可となった場合）

住 所：Rua Abraham Lincoln ,100 Jardim Los Angeles,

Seminario CURITIBA-PR

電 話：41-3274-9011

FAX：41-3274-0588

在ポルトアレグレ領事事務所（ポルトアレグレ近郊の方）

住 所：Av. Joao Obino,467 Petropolis, Porto Alegre -Rio Grande do Sul

電 話：51-3334-1299

上記電話番号は夜間・休日の時間帯でも24時間対応の委嘱コールセンターへ転送されます。

FAX：51-3334-1742

(3) 総領事公邸及び当総領事館などが使用できなくなるような最悪の事態に陥った場合は、当総領事館において比較的安全と思われる場所のホテルなどに集結していただくことも考えられます。その際には、当総領事館の指示に従って下さい。

3. 携行品・非常用物資の準備

(1) 旅券、現金、貴金属など必要最低限の物は、すぐに持ち出せるよう予め纏めて保管して置いて下さい。

(2) 緊急事態発生時には、一定期間自宅での待機を要請することも考えられます。従って、食糧、水、医薬品などを最低10日分程度は各自で備蓄して置いて下さい。

(3) 会社などに集合して避難(待機)する場合は、停電に備えて自家発電機と発電機用の燃料を備蓄しておくことをお勧めいたします。

(4) 緊急事態に備えたチェックリストを別添します。参考にして下さい。

4. 退避計画の作成

(1) 緊急事態が発生した時に備え、予め各自・各企業で「退避計画」を作成しておいて下さい。特に、クリチバ市から遠隔地にお住まいの方は、当総領事館が直接援護を行うことは困難が予想されます。従って、各自において「退避計画」を作成することが益々重要になってきます。

(2) 退避計画の作成に当たっては、次の諸点について注意して下さい。

- 社内緊急連絡網の作成
- 緊急避難場所の決定
- 避難ルート(緊急避難場所、空港などまでのルート確認)
- 退避の方法

空路：避難場所から空港までの移動手段の方法、一般商業便を利用して

退避する際の目的地及びフライトの確認など。

陸路：国際線長距離バスの有無、バスをチャーター出来る会社をリストアップ。

【緊急事態が発生した時の行動】

1. 心構えと冷静な行動

(1) 緊急事態の発生または発生する恐れがある場合、当総領事館は邦人保護に万全を期するため、情報収集、情勢判断及び対策の策定を行い、緊急連絡網を通じて随時お知らせします。平静を保ち、流言飛語に惑わされたり、群集心理に巻き込まれることのないよう注意して下さい。

(2) 自宅、会社若しくは緊急避難場所に避難しているときは、窓のカーテンをしっかり閉め、窓から離れた場所に身をおくようにして下さい。銃声が聞こえる時などは、無闇に窓の外を覗いたりすると危険です。

2. 情勢の把握

(1) 電話回線等を使用できる間は、当総領事館より電話連絡、FAX又は電子メールによる情報提供を行います。電話回線等が不通になった場合は、現地ラジオ放送、NHK海外衛星放送テレビなどを通じて、的確な情報を入手するよう心掛けて下さい。

(2) 当総領事館と各企業或いは他の在留邦人間との連絡を緊密にして、相互に情報交換することが重要です。正確な情報を共有するようにして下さい。

3. 当総領事館への通報

(1) 自宅、会社若しくは避難先周辺の状況に変化が認められた際には、随時当総領事館まで通報して下さい。

(2) 更に、自宅、会社若しくは避難先に危険が迫ったときには、直ちにその場から離れ、可能な限り当総領事館に連絡して下さい。

(3) 緊急事態が発生した際は、お互いに助け合って対応することも必要になります。当総領事館より、在留邦人の皆様へ種々の御協力をお願いすることもありますので、その際には何卒宜しくお願い致します。

4. 国外への退避

(1) 事態が切迫してきた場合、当総領事館より国外退避のための集結連絡をする場合があります。その際には、指定した緊急避難場所に集合して下さい。その際、本人・家族の身体、生命の安全を第一に考え、携行荷物は非常用物資などの必要最小限にして下さい。

(2) 事態が悪化した場合または事態の悪化が予想される等、各自・各企業の判断で帰国または第三国へ退避する際には、当総領事館へ御一報願います（便名、人数、渡航先、残留する方の氏名など）。なお、電話回線の不通などにより連絡出来ない場合は、帰国後または退避先の第三国において、外務省海外邦人安全課または最寄りの大使館・総領事館へ御連絡願います。外務省海外邦人安全課の連絡先は次の通りです。

外務省代表 : 81-3-3580-3311

海外邦人安全課 : 81-3-5501-8160

(3) 当総領事館が「退避勧告」を発出した場合、一般商業航空便が運行している間に、可能な限り早急に国外へ退避して下さい。一般商業航空便の運行停止または、満席で予約が取れないなどの場合は、臨時便、チャーター便による退避が検討されます。なお、これらチャーター便を利用する際には、片道エコノミー正規料金の支払が必要となります（後払いも可）。

(4) 状況によっては、当総領事館がチャーターしたバスを利用して、陸路による退避が検討されます。その際には、当総領事館の指示に従って下さい。チャーター・バスを利用する場合にも、目的地までの片道通常料金が必要となります（後払いも可）。

緊急事態に備えるためのチェックリスト

【重要書類・貴重品など】

必要な物	備考 ・ そ の 他	チェック
旅券	旅券は、少なくとも常に6ヶ月以上の残存有効期間があることを確認しておいて下さい。なお、新規切替発給の申請は、残存有効期間が1年を切った時点で申請をすることが出来ます（非ICからICへの切替申請は随時可）。また、旅券最終ページの「所持人記載欄」は、漏れなく記載しておいて下さい。	<input type="checkbox"/>
外国人身分証明書	ブラジルに在住する外国人は、外国人法により外国人身分証明書（RNE/Registro Nacional de Estrangeiro）の常時携行を義務づけられています。	<input type="checkbox"/>
現金、貴金属類、預金通帳、クレジットカード・カード	現金は、家族全員が10日間程度生活できる程度の伯貨、避難先における当座の生活に必要な外貨を予め用意しておくことをお勧めします。出国する際の空港使用税も必要です。	<input type="checkbox"/>

【非常用食料など】自宅で待機することを想定して、それぞれ10日分程度準備しておくことが望めます。自宅から他の場所へ避難する際は、各自の判断で必要最小限のものを携行して下さい。

必要な物	備考 ・ そ の 他	チェック
米	レトルトのご飯があるとなお良い。	<input type="checkbox"/>
水		<input type="checkbox"/>
缶詰類		<input type="checkbox"/>
インスタント食品		<input type="checkbox"/>
レトルト食品		<input type="checkbox"/>
粉ミルク	乳幼児のいる家庭は十分な量を。	<input type="checkbox"/>
離乳食	乳児のいる家庭。	<input type="checkbox"/>
調味料		<input type="checkbox"/>

【衣類、着替え】

必要な物	備考 ・ そ の 他	チェック
長袖、長ズボン	長袖、長ズボンが賢明です。綿・麻などの素材で動きやすい物。また、急激な気温変化に備え、上に一枚簡	<input type="checkbox"/>

	単に羽織れるものを用意すると良いでしょう。但し、人目を引くような派手な素材は避けます。	
下着類		<input type="checkbox"/>

【医薬品、衛生用品】

必要な物	備考 ・ その他	チェック
家庭用常備薬	持病がある方は日頃服用している薬。	<input type="checkbox"/>
外傷薬（消毒）		<input type="checkbox"/>
衛生綿		<input type="checkbox"/>
包帯		<input type="checkbox"/>
軍手	いろいろな作業をする際に便利。	<input type="checkbox"/>
絆創膏		<input type="checkbox"/>
歯磨きセット		<input type="checkbox"/>
石けん		<input type="checkbox"/>
タオル		<input type="checkbox"/>
生理用品		<input type="checkbox"/>
おむつ	乳児がいる家庭。	<input type="checkbox"/>
ビニール袋	汚物、ゴミを入れるのに便利。	

【自動車関連】自動車をお持ちの方は、常に整備しておくよう心掛けて下さい。

必要な物	備考 ・ その他	チェック
ガソリン	常に満タンにしておいて下さい。	<input type="checkbox"/>
地図		<input type="checkbox"/>
ちり紙		<input type="checkbox"/>
懐中電灯	携行荷物に入っていれば不用。	<input type="checkbox"/>
工具類	車には必ず工具が備え付けてあると思います。	<input type="checkbox"/>
タンク（燃料用）	燃料予備用のタンク。亜鉛メッキ銅板、ステンレス製タイプ。	<input type="checkbox"/>
タイヤ	パンク時等に予備用として。	<input type="checkbox"/>

【その他】

必要な物	備考 ・ その他	チェック
ラジオ	短波、FM 放送受信可能な物。	<input type="checkbox"/>
懐中電灯		<input type="checkbox"/>

予備の乾電池	ラジオ、懐中電灯用それぞれの大きさに合わせた、十分な量の乾電池。	<input type="checkbox"/>
ライター（マッチ）		<input type="checkbox"/>
ろうそく		<input type="checkbox"/>
ナイフ		<input type="checkbox"/>
缶切り、栓抜き		<input type="checkbox"/>
紙製の食器類	プラスチック製の方が繰り返し使えてなお良い。	<input type="checkbox"/>
紙コップ	紙製の食器類同様、プラスチック製の物の方がなお良い。	<input type="checkbox"/>
割り箸、フォーク、スプーン		<input type="checkbox"/>
固形燃料		<input type="checkbox"/>
簡単な炊事用具		<input type="checkbox"/>
ロープ、ひも等		<input type="checkbox"/>

<航空会社一覧>

国内航空会社

航空会社名	予約センター 総合案内	クリチバ空港 (41)	ポルトアレグレ空港 (51)	グアルリョス国 際空港 (11)	コンゴンニャ ス空港 (11)
AZUL	T4003-1118 T0800-884- 4040	T 3381-1713	T/F 3358-2603	T2445-3246	T5090-9744
GOL	T0300-115- 2121 T0800-887- 1118	T 3381-1735 F 3381-1635 -1605	T 3358-2028	T2445-2952	T5090-9349 F5098-2000
AVIANCA	T4004-4040 T0300-789- 8160 T0800-286- 6543	T 3381-1355 3381-1354	T 3358-2393	T2445-2575	
LATAM	T4002-5700 T0300-570- 5700	T 3381-1490 T 3381-1559 T 3381-1463	T/F 3358-2053	T 2445-3565 F 2445-4300	T 5090-9338 9339 9340 T 5582-8811

海外航空会社

航空会社名	予約センター 総合案内	クリチバ空 港 (41)	ポルトアレグレ空港 (51)	グアルリョス国 際空港 (11)	コンゴンニ ャス空港 (1 1)
AEROLINEAS ARGENTINAS	T0800-761-0254	T0800-000 5050	T 3358-2358 T 3221-3300	T 2445-3048	
AIR FRANCE	州都・大都市圏 T4003-9955 T0800-888-9955			T 2445-4814	
ALITALIA	T(11)3958-7959 +39 06-65640 海外			T 2445-3724 F 2445-2005	
AMERICAN AIRLINES	SP 事務所(11) T4502-4000 T0300-789-7778	T3381-1592		T 2445-3921	

BRITISH AIRWAYS	SP 事務所(11) T2445-4390			T 2445-7454	
DELTA AIRLINES	T0800-056-2599 T0800-761-0035			T 2445-3925	
JAL	T(11)3175-2250 T0800-771-2100 F(11)3175-2260				
LUFTHANSA	T(11) 3878-8151 T0800-771-0027 F(11) 3048-5849			T2445-2499/3906 F2445-3466	
UNITED AIRLINES	T0800-16-2323 T0800-942-7500 SP(11)3415-4200			T 2445-3662 F 2445-2977	
COPA	T0800-886-2672		T 3358-2754 F 3358-2756	T 2445-2470	

<旅行会社一覧>

【クリチバ（市外局番：41）】

旅行会社名	電話番号 FAX番号	住所	日本語可の担当者
Alcatour Viagens e Turismo Ltda	T 3072-0885/0448 F 3072-0605/0449	Rua Professor Sebastião Paraná, 208	平田アキヨシ
Fujiyama Turismo Ltda.	T 3667-9333 F 3222-6126	Rua Marechal Deodoro, 869 12o andar Cj 1201	
Kanko Sul Paraná Agência de Viagens e Turismo	T 3521-0366 99649-4358 F 3225-2764	Rua Benjamin Constant, 51	カズマ・セルジオ

【ロンドリーナ（市外局番：43）】

旅行会社名	電話番号 FAX番号	住所	日本語可の担当者
Ijiat Ag.de Viagens e Turismo Ltda	T 3321-2212 F 3321-2212	Avenida Santos Dumont, 1591	テレザ キムラ
Kyossei Travel Viagens e Turismo	T 3024-5319 F 3327-5319	Rua Fernando de Noronha 920 Loja 1	高橋 カズコ
Tapete Mágico Agência de Viagens e Turismo	T 3373-0100 F 3373-0107	Rua Piauí, 71	フッチ キイコ ハヤシ
Continental Tour Turismo e Viagens Ltda	T 3324-3218/5530 F 3329-4243	Rua GOIAS 610	ヘイナルド ヒデオ オカダ

【マリンガ（市外局番：44）】

旅行会社名	電話番号 FAX番号	住所	日本語可の担当者
H. Silveira Turismo Ltda	T 3223-1578	Avenida João Paulino Vieira Filho, 512 Sala 9	テレザ サチ コ ヤマシタ
Limi Turismo Ltda	T 3032-2177	Avenida Paraná, 1343	ミリアン カ

	F 3032-2161		スオ タグチ
--	-------------	--	--------

【ポルトアレグレ（市外局番：51）】

旅行会社名	電話番号 FAX番号	住所	日本語可の 担当者
Aiwa Viagens e Turismo	T 3211-1678 F 3277-7100	Av. Independencia, 172, 304	カチア

(注)・以上に掲げた旅行会社は、日本国査証申請などの代理申請のために当総領事館が登録している日系の旅行会社ですが、当総領事館がこれらの旅行会社を推奨しているものではありません。

<ホテル一覧>

【クリチバ市近郊】（市外局番：41）

ホテル名 住所	電話番号 FAX番号	会場の有無 収容人数	ホテルの ランク
Radisson Hotel Av. Sete de setembro 5190	T 3351-2222 F 3351-2221	有 400人	5☆
Pestana curitiba Hotel Rua Comendador Araújo 499	T 3017-9900 F 3017-9901	有 400人	5☆
Bourbon Curitiba Hotel & Tower Rua. Candido Lopes, 102	T 3221-4600 F 3221-4601	有 450人	5☆
Deville Rayon Rua. Visconde De Nacar, 1424	T 2108-1100 F 3322-2282	有 700人	5☆
Mabu Royal & Premium Hotel RUA XV DE NOVEMBRO, 830	T 3219-6000 F 3233-7963	有 280人	5☆
Four Points Sheraton Av. 7 De Setembro, 4211	T 3340-4000 F 3340-4001	有 500人	5☆
Hotel Parana Golf BR376, Km623. Sao Jose Dos Pinhais	T 3384-3142 F 3384-3142	有 300人	4☆
Mabu Parque & Resort Rua. Manoel Valdomiro Macedo, 2609	T 3341-1400 F 3347-1191	有 150人	4☆
Nikko Hotel Rua. Barao Do Rio Branco, 546	T 2105-1808 F 2105-1838	有 200人	4☆

Deville Curitiba Rua. Comendador Araujo, 99	T 3883-4777 F 3883-4777	有 350人	4☆
Victoria Villa Hotel Av. 7 De Setembro, 2448	T 3072-7878 F 3072-7879	有 300人	4☆
Brurbon Dom Ricardo Av. Rocha Pombo, 2400 Sao Jose dos Pinhais	T 3282-2400 3385-9240	有 60人	4☆
Harbor Saint Michel Rua Lamenha Lins, 71	T 3017-1090	有 100人	4☆
Slaviero Rockefeller Rua Rockefeller, 11	T 3023-2330 F 3028-2331	有 150人	4☆
Bristol Dobby Brasil 500 Hotel Rua Desembargador Motta, 1499	T 3021-1500 F 3021-1520	有 100人	4☆
MercureHotelCuritiba Centro Rua Emiliano Perneta, 747	T 3234-1212 F 3323-7900	有 80人	4☆

【ロンドリーナ市】(市外局番：43)

ホテル名 住所	電話番号 FAX番号	会場の有無 収容人数	ホテルの ランク
Hotel Bristol Residence Rua. Goias, 877	T 3377-6230 F 3321-6230	有 120人	5☆
Crystal Palace Hotel Rua. Quintino Bocaiuva, 15	T 3315-1515 F 3315-1515	有 400人	4☆
Blue Tree Premium Londrina Av. Juscelino Kubitschek, 1356	T 2104-4200	有 330人	4☆
Hotel Bourbon Rua. Alameda Miguel Blasi, 40	T 3315-4000 F 3315-4001	有 100人	4☆
Hotel Sumatra Rua. Senador Souza Naves, 803	T 3374-9000 0800-400- 7313	有 800人	4☆

	F 3374-9251		
--	-------------	--	--

【マリンガ市】（市外局番：44）

ホテル名 住所	電話番号 F A X 番号	会場の有無 収容人数	ホテルの ランク
Bristol Dobby Metropole Hotel Av. XV De Novembro, 470	T 3221-8100	有 1000人	4☆
Hotel Deville Maringa Av. Herval, 26	T 3221-6700	有 240人	4☆
Hotel Elo Maringa Av. Duque de Coxias, 99	T 3025-9400 0800-707- 9407 F 3025-9404	有 130人	4☆

【ポルトアレグレ市】（市外局番：51）

ホテル名 住所	電話番号 F A X 番号	会場の有無 収容人数	ホテルの ランク
Sheraton Rua. Olavo Barreto Viana, 18	T 2121-6000 F 2121-6020	有 340人	5☆
Plaza Sao Rafael Av. Alberto Bins, 514	T 3220-7000 F 3220-7001	有 400人	5☆
Deville Aeroporto Av. dos Estados, 1909	T 3373-5000 F 3373-5010	有 750人	4☆
Novotel Av. Soledade, 575	T 3327-9292 F 3327-9293	有 252人	4☆
Holiday Inn Av. Carlos Gomes, 565	T 3378-2727 F 3378-2700	有 350人	4☆
Quality Porto Alegre Rua. Comendador Caminha, 42	T 3275-1555	有 160人	4☆
RADISSON PORTO ALEGRE Av. Coronel Lucas de Oliveira, 995	T 3019-8000	有 165人	4☆

Swan Tower Hotel Av. Cristovao Colombo, 3192	T 3326-2222	有 240人	3☆
Comfort Inn Av. Loureiro Da Silva, 1670	T 2117-9000 F 2117-9001	有 150人	3☆
Ibis Moinho de Vento Rua Marques do Herval, 590	T 2112-2772 F 2112-2773	有 308人	3☆